

「これまで支えてくれた人たちに恩返しができた」。9月に東京で開かれた皇后杯第58回全日本女子弓道選手権大会（全日本弓道連盟主催）で初出場ながら北海道勢女子として22年ぶりに頂点に立った。

選手権には約50人が参加。予選で4射中3射を的中させ、全体5位で決勝に進出。決勝では10射中9射を的中させる抜群の安定感で優勝した。元々緊張しやすい性格のため、道代表として男子の部に出場し、日頃から指導を受ける水嶋貴広さん（54）＝教士6段＝に大会前に相談。「いかなる時でも淡々と弓を引きなさい」と助言を受け、気持ちに余裕ができた。

釧路市出身。父の転勤を機に8歳で三重県伊勢市に移住した。武道やスポーツとは無縁だったが、アニメ「もののけ姫」の主人公が弓を射る姿

全日本女子弓道選手権で22年ぶり道内勢優勝

よしだ のぞみ
吉田 希望さん

に憧れ、高校1年で弓道を始めた。2年で臨んだ県大会で5位入賞するなど才能が開花。小樽商科大3年の時、全道大会の個人戦を制し、道代表として東西学生弓道選抜對抗試合に出場した。

弓道の魅力は競技だけではなく、礼儀を重んじる武道の理念にあるという。「礼に始まり礼に終わる作法は社会人生活でも軸になっている」と話す。

現在は札幌市内の建設会社に勤めながら小樽商科大弓道部のコーチとして、後輩の指導に当たる。「お世話になった先生らの教えを後輩たちにつなげていきたい」と意気込む。錬士6段、33歳。（高松大器）

